

2012年5月7日

日本アミノ酸学会第6回学術大会プログラム
～アミノ酸と炎症～

開催日時 2012年9月28～29日（金・土）

開催場所 千葉大学園芸学部合同講義室（千葉県松戸市・松戸キャンパス）

プログラム

9月28日

11:30～12:30 評議委員会（ポスター掲示）

13:00 開会の辞

13:10-13:45 基調講演

座長：下村 吉治（日本アミノ酸学会会長・名古屋大学）

「腸管の炎症とアミノ酸」

清水 誠（東京大学大学院農学生命科学研究科）

13:45-14:20 特別講演

座長：矢ヶ崎 一三（東京農工大学）

「免疫記憶と慢性アレルギー性炎症」

徳久 剛史（千葉大学大学院医学研究科 分化制御学

・千葉大学バイオメディカル研究センター長）

14:20-14:30 休憩

14:30-16:00 ミニシンポジウム「SIトレーサブルなアミノ酸標準化を目指して」

座長：門脇 基二（新潟大学）

・「定量プロテオミクスを支えるアミノ酸標準品」

堂前 直（理化学研究所基幹研究所 バイオ解析チーム）

・「アミノ酸認証標準物質の開発」

高津 章子（産業技術総合研究所計測標準研究部門 バイオメディカル標準研究室）

・「産総研と進めている TRM (Traceable Reference Material) の技術について」

早川 昌子（和光純薬工業（株）試薬事業部）

・「アミノ酸メタボロミクスに不可欠なアミノ酸標準品」

宮野 博（味の素（株）イノベーション研究所）

16:00-18:00 ポスターセッション

18:00～ 懇親会

9月29日

9:30～10:30 総会

10:30～11:00 日本アミノ酸学会 科学・技術賞の授賞式と受賞講演

11:00～12:15 ワークショップ アミノ酸と炎症

座長：吉澤 史昭 (宇都宮大学)・小林 久峰 (味の素㈱)

「小麦由来アミノ酸・ペプチドの抗炎症作用」

江頭 祐嘉合・平井 静・真田 宏夫 (千葉大学大学院園芸学研究科)

「アミノインデックス技術」による炎症性腸疾患バイオマーカー」

小野 信和 (味の素㈱)・久松 理一・日比 紀文 (慶應大学消化器内科)

「シスチン・テアニン摂取による術後早期回復効果—周術期マウスモデルから臨床試験まで—」

栗原 重一 (味の素㈱ イノベーション研究所)

13:30～14:00 特別講演

座長：遠藤 文夫 (熊本大学)

「胎児期低タンパク質暴露による高血圧のエピジェネティクス」

加藤 久典 (東京大学総括プロジェクト機構)

14:00～15:40 一般講演 5 題 (1 題 20 分)

座長：大石 祐一 (東京農業大学)・原 孝博 (協和発酵バイオ㈱)

閉会の辞 (ポスター優秀発表賞の表彰)

主催：日本アミノ酸学会

協賛：日本栄養・食糧学会、日本農芸化学会、日本トリプトファン研究会

実行委員長：江頭 祐嘉合

事務局：千葉大学大学院園芸学研究科食品栄養学研究室内

メールアドレス：shizuka@faculty.chiba-u.jp (平井静)

電話：047-308-8861

詳細は日本アミノ酸学会のホームページをご覧ください。

<http://www.asas.or.jp/jsaas/>